

「学力向上ポートフォリオ(学校版)」

～ 「真の学力」 育成の継続的な取組を目指して ～

＜本年度の学力向上基本方針＞

- 進んで学習する子
 - ・自ら学ぶ子
 - ・話をしっかりきく子
 - ・自分の言葉で表現する子
- 凡事徹底 「時を守り 場を清め 礼を正す」

＜本年度の学力向上策＞

「さいたま市教育アクションプラン」 3つのGをグランドデザイン中の各項目に位置付け、教育活動全体で学力向上を目指す。

- 1 確かな学力の向上に向けた授業実践
 - (1) 「よい授業」の4つの因子による検証と改善（改善 → 60%以上）
 - (2) アクティブ・ラーニングの視点からの授業改善
 - ・道徳科を窓口とした授業研究の実践（他教科を含め、全教員の実施）と積極的な授業公開
 - ・今年度導入されたタブレットPCを活用した授業実践（3回以上）
 - ※ 「つながるドリル」の積極的な活用
 - (3) 保護者、地域の人材を積極的に活用したきめ細かな指導の充実
- 2 全国・市学力学習調査結果の分析と活用
 - ・「話し合う活動」「社会・理科の勉強が好き」 → 3ポイント以上向上
- 3 学力向上の基盤となる生活習慣、学習規律の確立
 - (1) よりよい学習環境づくりとしての清掃活動の充実
 - ・マニュアル化（ビデオ、シート）による活動の統一
 - (2) あいさつを中心とした教師と児童、児童同士のよりよい人間関係
 - (3) チャイムに合わせた行動の徹底

＜本年度の振り返り＞

- 1 「よい授業」の検証については目標値60%向上に対し55%向上とわずかに至らなかったが、全員研究授業の実施や、タブレット導入研修等を通じて指導力の向上並びに教育環境の充実が図れた。
- 2 全国・市学力学習調査においては今年度も全学年良好な結果が得られると共に、質問紙において「将来の夢や目標をもつ」「学校に行くのが楽しい」「地域や社会で起きている問題や出来事に興味がある」「友達との話し合いを通じて考えを深める」等において特に良好な結果を得た。
- 3 「あいさつ」においては更に継続的な指導の必要があるが、オリ・パラに向けた1校1国運動で取り組んだタガログ語での挨拶を通して意欲の向上が図れた。